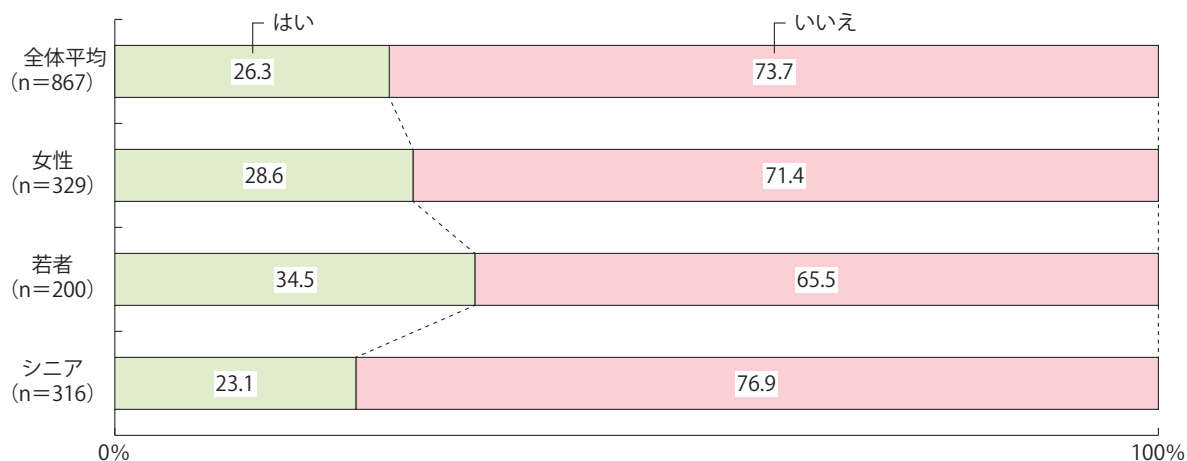


第3-2-28図 起業家が起業を断念しそうになった経験の有無



資料：中小企業庁委託「日本の起業環境及び潜在的起業家に関する調査」(2013年12月、三菱UFJリサーチ&コンサルティング(株))

では、実際に起業を断念しそうになった経験がある起業家に対して、どのような課題に直面したのかを聞いたものが第3-2-29図である。起業家が直面した課題(第3-2-27図)に比べ、「経営知識一般(財務・会計を含む)の習得」の割合は低下する一方で、「資金調達」、「家族の理解・協力」

の割合が上がっている。資金調達は事業を行う上で不可欠であることは当然として、「家族の理解・協力」の重要性が浮き彫りになった。起業は起業家が一人だけで行うものではなく、家族や周囲の協力があって始めて実現するものであることが分かる。